

258  
744

楚人冠杉村廣太郎著

# 大英游記

菊版四十二頁三色版挿畫八葉  
寫眞版五十五餘個美觀製本  
定價金壹圓貳拾錢稅二十錢

○四版發賣川五月十五日

本書の眞價は左記諸名氏の批評によりて盡せりと謂ふべし

京都帝國大學講師内藤湖南氏曰く

我國の紀行文、此の如く長篇にして、而も此の如く面白き妙文は、明治文壇未曾有の産物なりと。

國民新聞主筆徳富蘇峰氏其紙上に於て曰く、

「此れは記者の眼と、文人の手とを遺憾なく、發揮したる、一種縦横流の快心快讀の好游記なり」と又曰く「其情趣躍々として、紙外に活動す」と又曰く「筆を使ふ舌を使ふが如く、舌も猶及ばざるの概あり」と。

實業界の巨人澁澤榮一男曰く

楚人冠の大英游記は文辭經妙にして飄逸、叙事多面にして徹底、曾遊の經驗なき者にと取つても、甚深の感興を與へ、曾遊の經驗ある者にと取つては、更に至深至大の感興を與ふるものなりと。

○四版發賣川五月十五日

東京丸の内 有樂町 振替 口座 六〇 社 樂 有



學科民平

- 第一編 人間發生の歴史
- 第二編 植物の精神
- 第三編 男女關係の進化
- 第四編 動物界の道德
- 第五編 地球の生成
- 第六編 萬物同根一族